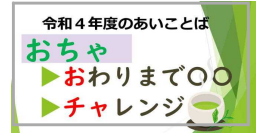


# みどりの風

真庭市立 富原小学校報 No.10



令和4年11月1日

校長 池田 誉

## 充実の秋に



日の暮れがどんどん早くなり、朝夕は一段と冷え込む季節になりました。山々の木の葉も色づき始め、本格的な秋の到来です。

現在、小学校では11月5日（土）の学習発表会と、25日（金）の真庭市学力向上推進事業「富原小学校研究発表会」に向けて、一生懸命準備に取り組んでいます。

学習発表会では、どの学年も富原のことについて調べたことを発表します。「富原ふるさと学習」として、昨年度から力を入れて取り組んでいます。1学期から、たくさんの地域の方に教わったことをもとに、子どもたちが学んだ成果を見ていただけたと思います。

研究発表会では、勝山中学校区を中心に、市内の小・中学校から多くの先生方が、授業を参観に来られます。1・2年生は生活科、3・4年と5・6年は総合学習の授業を行います。子どもたちが意見を伝え合い、考えを深め、自分たちのアイデアの実現をめざしていく姿を見てもらう予定です。

10月20日（木）には、3・4年生で総合学習の研究授業が行われました。1学期の農業見学でわかった富原の魅力を、学習発表会で見てくださる方にどのように伝えればよいかについて、熱心に話し合う姿が見られました。2学期も後半戦、子どもたちの意欲を引き出しながら、しっかりした力をつけられる「充実の秋」にしていきたいと思います。



3・4年生の研究授業の様子

## 避難訓練・防犯教室を行いました

10月12日（水）に、真庭警察署スクールサポーターの白飯さん、月田駐在所の池上警部補においでいただき、不審者対応の避難訓練と防犯教室を行いました。

避難訓練は、運動場での草取り作業中に不審者が侵入したという想定で、児童を安全に避難させ、教職員で連携して、不審者を取り押さえる訓練をしました。今回は、運動場に不審者が現れた場合どこに避難すればよいのかを考え、今までとは違う場所への避難を実践しました。初の試みでしたが、児童たちは落ち着いて行動し、スムーズに避難できていました。

その後、体育館で防犯教室を行い、代表児童によるロールプレイをもとに、下校途中や校外学習中に不審者に声をかけられた時の対応の仕方を練習しました。

いざというときに、いかに危険を回避し、命を守る行動ができるかどうかは、日頃の備えにかかっていることを改めて感じます。今回の訓練を生かして、児童、教職員ともさらにレベルアップしていきたいと思います。



## 10/18参観日・PTA親子研修会

10月18日(火)の参観日・PTA親子研修会にはお忙しい中、多数ご参加いただき、ありがとうございました。

授業参観では、どの学年も、落ち着いて学習に取り組んでいる姿を見ていただけたと思います。1・2年生では国語の「なかまのことは」という学習で、みんなで話し合いながら言葉を種類別に分ける活動を楽しく行っていました。3・4年生はそれぞれの学年に分かれて、真剣に算数の学習に取り組んでいました。5・6年生は社会科で食料問題について熱心に考えていました。

PTA親子研修会では、延吉樹美さんを講師にお迎えし、“音楽の中で楽しむリズムトレーニング”を体験しました。延吉さんは、真庭市地域おこし協力隊として、ブレイクダンスの魅力を真庭市民に伝えようと、熱心に活動されています。第一線で活躍されていた経験やノウハウをもとに、とてもわかりやすく、楽しく指導してくださいました。子どもも保護者のみなさんも、楽しく体を動かし、よい時間を過ごすことができました。また、延吉さんが見せてくださったブレイクダンスのすばらしい技も、心に残りました。PTA社会研修部の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



3年生算数の様子



1・2年生国語の様子



## ふるさとの魅力を伝えたい

先日、勝山中学校区にある各小・中学校のPTA会長・校長と、勝山振興局で意見交換をする機会がありました。例年、この時期に行われており、学校側から振興局にいろいろな願いをしたり、各校の情報交換をしたりする貴重な場となっています。

その中で、大きな課題として上がったことは、園児・児童・生徒数の減少です。令和3年度に勝山・月田・富原・美甘で生まれた子どもの数は、全部合わせても20人あまりしかいないとのこと。勝山小学校を除く3校では、すでに複式学級になっています。

子どもの減少は、地域の衰退につながります。このままでは勝山地区全体から活気が失われてしまうという強い危機感を、市の方ももっています。

解決することの難しい問題ですが、子どもたちが成長して都会に出たとしても、「また戻ってきたい!」と思えるような地域の魅力を子どもたちに伝える学習を、学校と振興局とで協力して進めていくことを確認しました。また、それぞれ自分の小学校区のことを学習することはもちろんですが、ほかの地区のことを知る機会も大切ではないかという意見が出ました。今後、お互いの学校を訪問するなど、学校同士の交流をさらに進めていきたいと考えています。

11/5(土)の学習発表会では、全校合唱で「True Garden～真庭愛唱歌～」という曲を披露します。エスパス合唱団が創立20周年を記念して、岡山県出身の作曲家、山中千佳子さんに委嘱して作られた曲です。歌詞の中には、真庭市内各地の四季折々の風景や暮らしが描かれています。「ふるさと真庭(=True Garden)」をテーマにした曲を歌うことによって、故郷を大切にすることをもってほしいとの願いがこめられています。富原小学校の子どもたちの歌声でそのメッセージが伝われば、と思っています。



神庭の滝